調査票

1	造 等 調 調 所 世 住 &	生地 帯主 家 □ (a 危険	調査票番号 「日本 年 :	月 〜 生のために使月 ^{急危険度判定調査表等}	日 : 目されている) に記載されている傾斜、コ	配置状況	した住家の範囲が	ぶ分かるように記載	
5	外観	□住家 □一見 □基礎	のいずれかの	が流出又はずり辺が全部破壊り家直下を縦断っ	し、かつ 基礎直	下の地盤が流		いずれかに 該当	□判定へ (全壊)
6	傾	測定箇所 水平	1	2	3	4	平均值	6cm以上	□判定へ
	斜	距離 (cm)						(下げ振り120cm Ó の場合)	(全壊)
7	躯体		の損傷率が75 傷長/全長×					損傷率 75%以上	□判定へ (全壊)
		損傷率	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%	, — J.,
8	基礎	損害 割合	0	1	2	4	6	7	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	
		無被害	0	0	0	0	0	0	
		程度 I	1	2	3	5	6	8	
9	壁	程度Ⅱ	2	4	8	11	15	19	
	_	程度Ⅲ	4	8	15	23	30	38	
		程度Ⅳ	6	11	23	34	45	56	
		程度Ⅴ	8	15	30	45	60	75	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	
		無被害	0	0	0	0	0	0	
		程度I	0	0	1	1	1	2	
10	屋根	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
	根	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
【握	字	割合算と	 	料」の平均値が2cm未進	の場合「計あ」の値を. 2er	m以上の場合「計あ」3		・値を住家の損害割合とする。	
	1		8基礎			= 計あ	6傾斜		= 計い
		傾斜無					傾 斜 1 5		
		無	損害割合	10%未満	10%以上	. 20%以」		上 40%以上	50%以上
2	判定		14년 HJ H		П			<u> </u>	
				準半壊に至らな (一部損壊)	い 準半壊	半壊	中規模		全壊

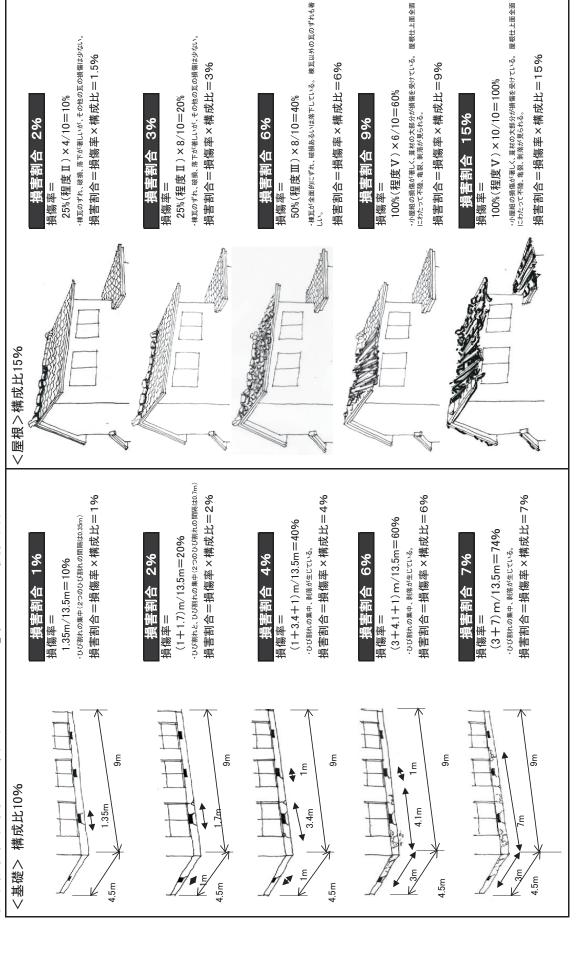
	調査票 番 号 和 年 : 注家である(居	月 ~		配置状況	した住家の範囲が	分かるように記載	
★ 皮料定 (※) □ 住家 外 □ □ 上 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	全部が倒壊 の一部の階が して住家全部 のいずれかの)落ち 、、かつ 基礎値		· 出·陥没	いずれかに 該当	● □判定へ (全壊)
	① Eの損傷率が75 傷長/全長×		3	4	平均値	6cm以上 (下げ振り120cm の場合) 損傷率 75%以上	□判定へ (全壊) □判定へ (全壊)
8 基 損害 割合	無被害	1	2	4	6	7	
9 壁 損害割合	無被害	8	15	30	45	75	
10 屋 損害 割合	無被害	2	3	6	9	15	

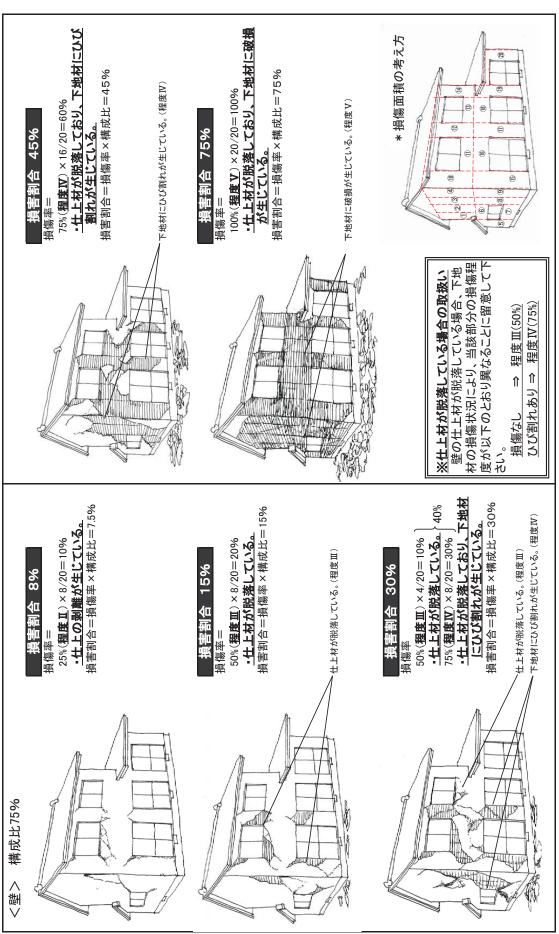
(備考)

【損害割合算出表】 Aに該当かつBに該当(傾斜有を計算) □A「6傾斜」の平均値が2cm以上(6cm未満)である □B「9壁」の損害割合が<u>無**被害又は8**</u>である 上記以外 (傾斜無を計算) 8基礎 + 10屋根 = 計 6傾斜 + 10屋根 十 9壁 = 計 傾斜無 1 5 損害割合 10%以上 30%以上 50%以上 10%未満 20%以上 40%以上 判定 進半壊に至らない (一部損壊) 準半壊 半壊 中規模半壊 大規模半壊 全壊

住家被害認定調査(地震:木造・プレハブ」第1次B) 損害割合イメージ図 (

本資料では、各イメージ図において、描かれていない他の2面が、概ね同等の損傷状況である前提で、損害割合を算定している。住家の各面にお いて損傷状況が異なる住家について、イメージ図を参考に損害割合の判定を行う際には、各面の面積を考慮して判定する必要がある。



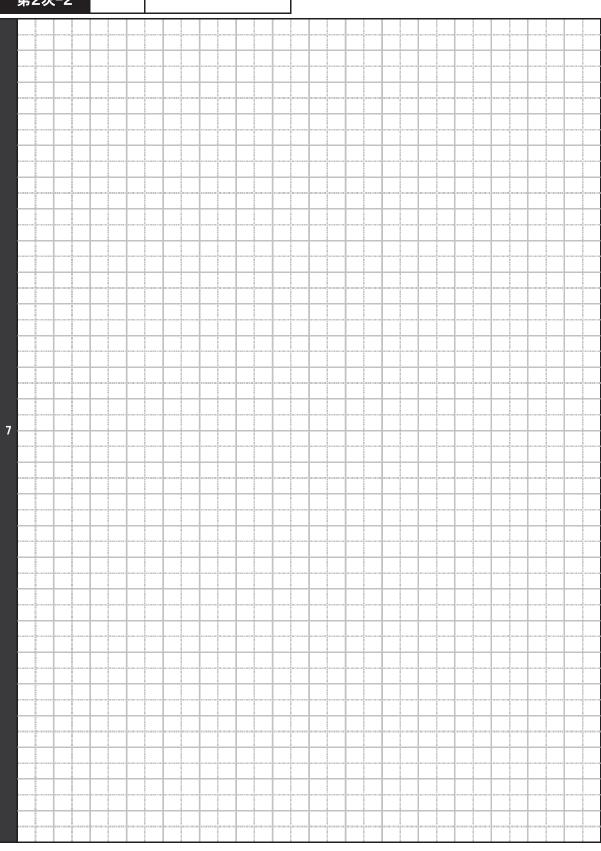


	家被害 調査: 地震 造・プ	票	調査票番号		3	外観	(f	主家の 主家全 也盤被	き部が倒壊又は の一部の階が全計 全部が流出又は 支害により基礎に すの亀裂が住家に 横断	が関係 ずり落ち 著しい損傷	nかに □判定へ (全壊)
	第2次	? −1						1		平均値	
	調査日	令和	年	<u> </u>	日		水 平	1			
1	調査時		:	~	: 4	傾	離	2			□判定へ
	調査員 所在地					斜	С С	3			(全壊)
	世帯主						m •	4		1	6cm以上 (下げ振り
2	住 家	□住家	ぎである(居住	住のために使用さ	れている)			4)			120cmの場合)
5	基 基			全長 (m)				傷率= 長/全長 100	×	損傷率 75%以上	□判定へ (全壊)
6	柱(又は	は耐 一	け (カル盃	力壁)の損傷率						損傷率	□判定へ
0	力壁)	住(又は順	刀壁///頂陽竿	7710%以上					75%以上 該当しない場合	(全壊)
										設当しない場合(は2月1/]以降へ
【挡	書割	合算占	出表】				<u>()</u>		g列は、四捨五。 別は、傾斜が2c		
		а	b	С	d		•		f	g	h
			階別部	位別損害割合	部位別			階別』	重み付け	重み付き	(口傾斜が 2cm以上)
	部位	構成 比	主要階	その他階	損害割合		主要	階	その他階	損害割合	傾斜を考慮 した損害割 合
			В ^Ж	C*	b+c	k	×	1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→ a)	あ>い→d あ≦い→g
9	外壁	10									
10	内壁	10									
11	床 (階段會)	10									
5	基礎	10	「5.基礎」	の損傷率×0.1 ▶					-		
10	柱(又は	15			11%以上で全壊	Г					
12	屋根	15									
	天井	5									
	建具	15									
	設備	10				Ļ					
>	₹B及て	パロは、	調査票3頁	のB及びCの値とす	する。	以.	上の	場合	ヽ」(傾斜が2cm は、「あ」、		15%
				計	あ	Lr.	、」区	は「う	」)の中で最大 の損害割合と	V)	う
		損'	害割合	10%未満	10%以上	2	:0%J	以上	30%以上	40%以上	50%以上
4	判定			□ 準半壊に至らない (一部損壊)	□ 準半壊		L 半]	口 中規模半壊	□ 大規模半壊	□全壊

住家被害認定 調査票 地震 木造・プレハブ 第2次-2

調査票 番 号 主要階 ・ その他階

) 階平面図 ・ 屋根伏図



										1							
住		害認定										Ė	主要階		その作	也階	計
	調1		報え	k ===							÷	(1)		(2)		1.0
	地	震	番	を票 号						8 積	床						1.0
	告•7	プレハブ		-						8 積率	屋根	(3)		(4))		1.0
	第2	次−3									全 依						1.0
					主	要階							その	り他階			
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	外	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	壁	程度Ⅰ	0	0	0	2	1	3	計×(1)	程度 Ⅱ 程度 Ⅱ	0	0	0	2	2	3	計×(2)
9	10	程度Ⅱ程度Ⅲ	1	1	2	3	2 4	5	B	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	C
	%	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	内	無被害 程度 I	0	0	0	0	0	0		無被害 程度 [0	0	0	0	0	0	
10	壁	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
	10	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	В	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	C
	%	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
	床(面積率 無被害	~10% ()	~20% ()	~40% ()	~60% O	~80% ()	~100% O	計	面積率 無被害	~10% ()	~20% ()	~40% ()	~60% ()	~80% O	~100% ()	計
	階	程度I	0	0	0	1	1	1		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
11	段含	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
)	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	В	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	С
	10 %	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	100/	2	4	6	8	10	計	程度V	1	2	4	6	8	10	計
	柱(又	本数(面積)率 無被害	~10% ()	~20% ()	0	~60% O	~80% ()	~100% ()	ĒΤ	本数(面積)率 無被害	~10% ()	~20% ()	~40% ()	~60% ()	~80% 0	~100% ()	āT
	は	程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2		程度I	0	0	1	1	1	2	
12	耐力	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(2)
	量	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	С
	15 %	程度Ⅳ 程度V	1 2	3	5 6	7	9	11 15		程度Ⅳ 程度V	2	3	5 6	7	9	11 15	
	70	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	屋	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	根	程度I	0	0	1	1	1	2	=1(0)	程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	=1(4)
13	15	程度Ⅱ 程度Ⅲ	0	2	3	2 5	<u>3</u>	8	計×(3) B	程度Ⅲ程度Ⅲ	0	2	3	<u>2</u> 5	<u>3</u>	8	計×(4) C
	%	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度V	2	3	6	9	12	15		程度V	2	3	6	9	12	15	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	퐀	無被害 程度 I	0	0	0	0	0	0		無被害 程度 I	0	0	0	0	0	0	
14	井	程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	計×(1)	程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	計×(2)
	5	程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	В	程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	C
	%	程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4		程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	
		程度V	1 ~10%	1 ~20%	2 ~40%	3 ~60%	4~80%	5	÷1	程度Ⅴ	1	1 ~20%	2 ~40%	3 ~60%	4~80%	5	-
	2:1	<u>枚数率</u> 無被害	()	0	()	0	()	~100% ()	計	無被害	0	0	()	0	0	~100% ()	計
	建具	程度I	0	0	1	1	1	2		程度I	0	0	1	1	1	2	
15		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(2)
	15	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	С
	%	程度Ⅳ 程度V	2	3	5 6	7	9	11 15		程度Ⅳ 程度V	1 2	3	5 6	7	9	11 15	
		1主/又 V	階	J	_	傷の状	_	10		主要階/その他階		。 傷の状			6 6	10	計
	設	浴室	主要階		2管のス	ン等			7.0.11							主要	В
	備		・ その他階	2%. / 3%. 車	ヾスタブ ∮使用カ	の割れ ぶ不可能	}		その他 (左記以外							階	
16	10				2管のス				の水回り、							_	С
	10 %	台所		2%. 理	手使用に	可能だ	が大き	く破損	4%以内)							その他階	
	, 5	(0 /0 AP1)	くの心陷	3%. ₱	#使用か	不可能	i .									ביים	

1	調力非第一	E地	調番	春票 年	~	月	:	日 3	配置状況		判定した	住家の範	囲が分か	るように言	己載		
4			生家で 要注 意済	ある(居(ている) いている傾斜、コメン	小等を	忘記							
5	外観				は 住家	の一部の	の階が	全部倒壊				1	該当			\rightarrow	
6	傾斜	測定管 水平 距離 (cm)	E.		2) (3 (4	平均值	7	傾斜確認	の場□(基礎 □(基礎 傾斜の の場合	合)以上 をぐいを り平均値	用いる住 [が2cm([*] いつ最大	家につい 下げ振り	120cm	いずれかに該当	口判定へ (全壊)
8		·梁 □ フ を認		目視によりた 又は梁)、								より柱及2設備等を	び梁を確 と調査	認できな	い場合		
面積・	本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~1009	% 計 ※45%以上	面		~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
9	無被害	0	0	0	0	0	0	で全線	10	無被害	0	0	0	0	0	0	
柱(Ι	1	1	2	4	5	6]		I	1	2	3	5	7	9	
又は梁	П	2	3	6	9	12	15		外壁	I	2	4	9	13	17	21]
* 0	ш	3	6	12	18	24	30		8 5	Ш	4	9	17	26	34	43	
6	IV	5	9	18	27	36	45		% ~	IV	6	13	26	38	51	64	
%	V	6	12	24	36	48	60			v	9	17	34	51	68	85	
面和	責率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~1009	% 計			設備		損傷の	の状況		損害割合	計
11	無被害	0	0	0	0	0	0		12	高落	架水槽•						
雑	Ι	0	1	1	2	2	3				受水槽						
壁・仕	Π	1	1	3	4	5	6	1	設備等								
上等	Ш	1	3	5	8	10	13	7 F	1	外	部階段						
2 5	IV	2	4	8	11	15	19	1	5 %								1
% ∵	V	3	5	10	15	20	25			1 7	その他						
【排	傾射	斜無斜	6 傾斜 20	9 柱(又は	11 () ()	1 雑壁・仕上等	1; 設備		†	場合、	傾斜 無 傾斜 有 「あ」又は	6 傾余 20		10 外壁	「梁を確認 12 設備等 ち大きい値	等 うえ	計
			損害害	削合	10	%未満		10%以上		20%.	以上	30%	以上	40%	以上	50%	以上
2	判定	₫				□ 複に至らな ·部損壊)	il'	□ 準半壊		_] 壊] 莫半壊		□ 奠半壊] :壊

住		披害認 査票 小震	訓	香票					3	外観	□住家全 □住家の		要 皆が全部(到壊	いずれ:	かに	
		上版 :木造 2次−1	番	号							1	2	3	4	平均值	直	
			Eп	年		月			4	傾斜							判全定性
1	調達		L.H	:	\sim		:			ምተ							^ *X
·	調達			•			•										
	所在									傾			4cm(下げ	振り120cr		れかに	
	世帯								5	斜		いを用い	る住家に		該当	しない場合	計は、
			ل میں کے مال	トフ / 日 /	+ 0 + 1	1) = /+ II	3 de 1a	, , 7)	3	確認	場合)以	上かつ最	2cm(下げ抄 :大沈下量			[「6」以降^	
2	住			ある(居住					4	資率	露出量:	30cm以上 ~20%	~40%	~60%	9004	~100%	=1
			造の場合 なで判定)			筋コンクリ	ラートの場	台	8	無被害	0	0	0	0	0	0	計
	構	柱が見	見えないは	場合		▶・ラーメ tt:(ン構造の 本数で判		外部	I	0	0	0	1	1	1	
7	造の	₩ 耐力辟	(ブレース	、数で判定	.	`			在上	II	0	1	1	2	2	3	
,	確認		という 見えれ		"	株文塾・◀ た 掛・	胃造の場↑ フ壁(面積		雑壁	Ш	1	1	2	3	4	5	
	56.		, , , , , ,			11047				IV	1	2	3	5	6	8	
		外部仕_	上げ(面積	(で判定)					10%	V	1	2	4	6	8	10	
面積	債率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計		資率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	床計
9	無被害	0	0	0	0	0	0		10	無被害	0	0	0	0	0	0	
内部	Ι	0	0	0	1	1	1		床・	Ι	0	0	0	1	1	1	
仕上	I	0	1	1	2	2	3		梁	П	0	1	1	2	2	3	梁計
天	Ш	1	1	2	3	4	5			Ш	1	1	2	3	4	5	※8%以上 で全線
井	IV	1	2	3	5	6	8			IV	1	2	3	5	6	8	
10%	v	1	2	4	6	8	10		10%	V	1	2	4	6	8	10	
面積・	本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%			設備		:	損傷の状況	7		損害割合	計
11	無被害	0	0	0	0	0	0	※38%以上 で全譲	12	浴室	1% 配管のズレ	・等 バス	2% スタブの割れ	等 再使	3% 用が不可能		
柱(又	Ι	1	1	2	3	4	5		設備	台所	1% 配管のズレ	等 再使用	2% は可能だが大	きく破損 再付	3% 使用が不可能		
は耐	Ι	1	3	5	8	10	13		等(住								
力量)	Ш	3	5	10	15	20	25		家内	その							
	IV	4	8	15	23	30	38		10%	他							
50%	V	5	10	20	30	40	50										
13	無被無被	~10% 0	~20%	~40%	~60%	~80%	~100% 0	計	14		設備		損傷の	の状況		損害割合	計
建	害	0	0	0	0	0			設		架水槽 8水槽						
具	I	0					1		備等								
	Π		0	1	1	1	1		住	外	部階段						
	ш	0	1	1	2	2	3		家外)								
	IV	0	1	2	2	3	4		5%	7	の他						
5%	V	1	1	2	3	4	5	<u> </u>									
		割合	4傾斜		ト部仕上 壁・屋根	9内部仕. 天井		0床・梁 大きい方 (3	11柱 又は耐力	」壁)	12設備等		13建具	14設備: (住家外		計	
	傾斜						7.67								あ		
	傾針	———— 科有	20									+			い		
				(注)	「4傾斜」	L の平均値	か ^t 2cm未	満の場合「る	あ」を、	2cm	以上の均	<u></u> B合「あ」	又は「い」	L のうち大	きい値を	損害割合	とする。
			損害害			%未満		0%以上			以上		以上		以上	50%	
<u> </u>	判定	2				□ (に至らな 部損壊)	نا: ا	□ 準半壊		_ 半		[中規模] 莫半壊	_] 莫半壊		

地震 非大道 第2次-2	È家被害認定 調査票		()階平面図
	地震 非木造	番号		
	第2次−2			

才第 <i>及</i>	家調 水・ガス 調調 調所 世代 本本 きがい 東 音 査 査 在 帯 世代 まずる	票 トハブ (外壁 (の破 の) 令和 年	- b) i	月 日 : : : : : : : : : : : :	配置状況	別定した化	主家の範囲が分	がかるよ	うに記載	
4	外観	□住家全部が倒壊 □住家の一部の階が3 □一見して住家全部が □基礎のいずれかの辺	部倒流失	場	下の地盤が	流出・	临没	L	いずれかに該当	口判定へ (全壊)
6	構造階高外力	□木造・プレハブである□住家が戸建ての1~□津波や河川の氾濫は破壊されている(「外が 50~100%(程度傷が発生)	2階類 2階類 2伴う 壁」及	水流やがれきの衝ができる	れ1箇所以	人上に損	傷程度		5」~「7」すべ	本調査票以外 の適切な調査 票を利用
8	浸水深		<u> </u>							
		245	(浸	₹上1.8m以上 ₹水深の最も浅い部			の損害害 60%以上	引 合	全壊	
			· (浸	床上1m以 1.8m未満の ŀ水深の最も浅い部	浸水		:の損害害 10%以上	小 合	大規模半壊	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· (浸	床上0.5mじ 1m未満のシ セォッテック。 トォッテック。	曼水		:の損害害 80%以上	小 合	中規模半壊	
			G	₹上0.5m未満 ŀ水深の最も浅い部			!の損害害 !0%以上	引 合	半壊	
		ZAY,	· ()	床下浸力 ŀ水深の最も浅い部			!の損害害 0%未満	引合	準半壊に 至らない (一部損壊)	
3	判定	損害割合		10%未満	20%以 口	上	30%以_ 口	Ŀ	40%以上	50%以上
				準半壊に至らない (一部損壊)	半塘	Į	中規模半	⊭壊	」 大規模半壊	全壊

住家被害認定 調査票 水害 調査票 ^{木造・プレハブ} 番号			伴	ンプル う水流・ いる場	やがれきの	て1〜2隊 衝突等に。	皆建てで津減 より外壁及で	∫建具 /	が破壊され
サンプル調査A (その1)			2	住 家	□区域内は (居住の)		る されている)	当した	〜「4」に該 はい が <u>ある</u>
調査日 令和 年 調査時 :	F ~	月 :	3	構造	□2のうち、 がある	木造・プレ	ハブの住家		ト サンプル 調査を行
調査員 1 所在地			4	階高		木造・プレ 2階建ての(ハブの戸建 主家がある		には不通 当であり 区域を見 直す又は
世帯主			5	外力	氾濫に信 等により れている それぞれ が50~10	ら水流やか外壁及び建 (「外壁」及 1箇所以上 100%(程度) る損傷を除	被や河川の ぶれきの衝突 具が破壊さ び「建具」の に損傷程度 Ⅲ~Vで、 、、)に該当	「5」に 該当し	個別に訂 査を行う
6 区域図					2 21K 12		/ 5」すべてに該	<u>*</u>	<u> </u>
を記載すること。									
				50%以	L				

 上標での1~2階運でのすべての任家***
 全壊

 ※区域内の木造・プレハブの戸建ての1~2階建ての住家
 以外の住家については、別途個別に調査を行う。

区域内における木造・プレハブの 戸建ての1~2階建てのすべての住家*

判定

住家被害認定 調査票 水害 木造・プレハブ

調査票番号

サンプル調査(戸建て1~2階建てで津波や河川の氾 濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が 破壊されている場合)

サンプル調査A (その2)

6 サンプル調査結果

Α	海水泵 原上1.8m	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	全壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未	満の浸水)		
В	是水深 原上1.8m	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	全壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未)	満の浸水)		
С	资本深 原上1.8m	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	全壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未)	満の浸水)		
D	海水深 原上1.8m	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	全壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未)	満の浸水)		

、 オ 第	家調 水・カス 調調調所世帯 まずり 日時員地主	票 レハブ (外壁 の破) 令和 年 : ~	月 :	3 配置状況					
4	住 家 外観	□住家である(居住のたる) □住家全部が倒壊 □住家の一部の階が全部である。 □一見して住家全部がある。 □基礎のいずれかの辺を	部倒壊 充失	下の地盤が	添出・		いずれかに該当	当 □判定へ (全壊)	•
5 6 7	構造階高 外力	□木造・プレハブである □住家が戸建ての1~2 □津波や河川の氾濫にが破壊されているとは 程度が50~100%(程) る損傷が発生、又はい	伴う水流やがれきの衝 いえない(「外壁」又は 度Ⅲ~Vで、浸水によ	「建具」のいる損傷を除	ずれか	に損傷 📗	該当しない 項目がある 「5」~「7」すべて に該当	→ 本調査票以 の適切な調 票を利用	
8	浸水深					4	<u> </u>		
		强大强 床上1.4	床上1.8ml	以上		:の損害割合 0%以上	大規模半	- '壊	
			床上1m以 1.8m未満の			で損害割合 30%以上	中規模半	- 壊	
		漫水深 床上0.11	床上0.1ml 1m未満の			:の損害割合 :0%以上	半壊		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	床上0.1m未満	の浸水		の損害割合 0%以上	` 準半 壊		
		1000000000000000000000000000000000000	床下浸力	k		の損害割合 0%未満	準半壊(至らなし (一部損場	い <u> </u>	
		損害割合	10%未満	10%以	<u>上</u>	20%以上	30%以上	40%以上	
	判定		□ 準半壊に至らない (一部損壊)	口 準半:	 凄	口 半壊	□ 中規模半壊	口 大規模半壊	Ę

住家被害認定 調査票 水害 調査票 木造・プレハブ 番 号 サンプル調査B	に伴う水	調査 (戸建て1~2階建てで津波 流やがれきの衝突等により外壁及 ない場合) □区域内に住家がある (居住のために使用されている)。	び建具が破壊 「2」~「4」に該 当しない
(その1) 調査日 令和 年 月 日 調査時 : ~ : 調査員	3 構造	□2のうち、木造・プレハブの住家 がある	項目がある サンプル 調査を行 うには不 適当であ
1 所在地	4 階 高	□4の住家について津波や河川の	型 り、区 り、 見 直 間 に 調査を 行う。
世帯主	—5 外力	氾濫に伴う水流やがれきの衝突 等によりが外壁及び建具が破壊 されているとはいえない(「外壁」 又は「建具」のいずれかに損傷 程度が50~100%(程度Ⅲ~V で、浸水による損傷を除く。)に 該当する損傷が発生、又はいずれにも発生していない)	
6 区域図		「2」~「5」すべてに該	
サンプル調査を行う区域の図面を添付。図面では、サンプル調査を行った四隅の住家について、それを記載すること。			

	区域内における木造・プレハブの	40%以上
判定	戸建ての1~2階建てのすべての住家*	
	尸建(の)~2階建(のりへ(の任家	大規模半壊

住家被害認定 調査票 水害 木造・ブレハブ

調査票 番 号 サンプル調査(戸建て1〜2階建てで津波や河川の 氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建 具が破壊されていない場合)

サンプル調査B (その2) 6 サンプル調査結果

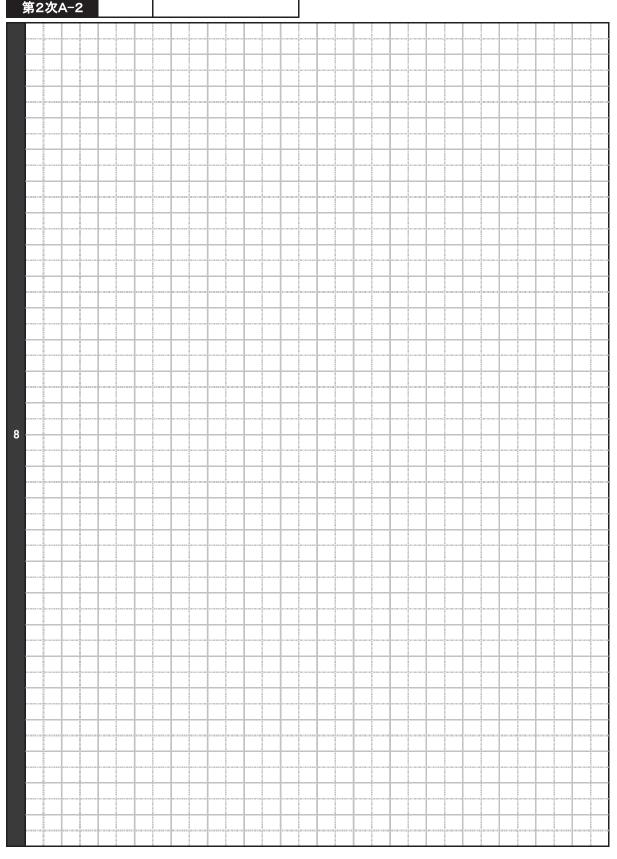
O	ザンノル調宜和米				
A	漫水潭 庚上1.8m	床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未	満の浸水)			
В	强水泵 床上1.8m	床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未	満の浸水)			
С	景大震 张上1.6m	床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未	満の浸水)			
D	漫水深 床上1.8m	床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	
	上記に該当しない(床上1.8m未	満の浸水)			

住		ママックス マッチス マッチス マッチス でいまい でんしょう でんしょう マイス マイス でいま でんしょう かいしょう マイス	書認:	定							れき	の衝突等	によ		河川の氾濫に作 具が破壊されて 場合	
オ	た 第	水 き・ブ 2次	書 プレハ: [A−1	J	調査票番号								した信	三家の範囲が分か	るように記載	
	訓	査日	令和]	4	年		月		日	ا ، ا	置				
1	誹	査時			:		\sim			:		状 況				
	所	查員 在地									ı					
2	住	家	□住	家	である(扂	引住(のため	に使用	され	こている)						
4		外額	.	コ住 コー	家全部 家の一部 見して信 みのいる	部の主家	階が 全部な	が流失		壊し、基礎に	直下	の地盤が	充出		いずれかに該当	口判定へ
	傾		宮箇所		(1)	Ţ	(2)		(3)		(4)		平均値	6cm以上	(全壊)
5	余	B	〈平 ē離 em)												(下げ振り	
6	Ī	躯体	=	□村	三(又は雨	力图	達) 又	は基礎の)損		%以_	上である			損傷率	□判定へ
	Ħ	外	損傷率		0%	~	10%	~20%	ó	~40%	~	60% ~	- 74%	計	75%以上	(全壊)
7	温磁	•	損害 割合		0		1	2		4		6	7		Fo and Par	
	L	汚泥	損害割合			0		1	(口床下に汚	泥がは	堆積してい			「8」以降	\longrightarrow
【挡	Ę	害割	合舅	出	表】									(注)d·g列は、四 <u>h列は、傾</u>	捨五入した値を配 斜が2cm以上の場	<u>入する。</u> 合のみ配入する。
			a	l	b		I SAIR	C		d	\dashv	θ		f	g	h (□傾斜が
	4	8位			階別	一部位		害割合		部位別 損害割合		階別	リ重	み付け 	重み付き 損害割合	2cm以上) 傾斜を考慮し
	ľ	ib isr	構成	比	主要	階		その他階		現古可に	1	主要階		その他階		た損害割合
					В;	*		c*		b+c		b × 1.25		c×0.5	e+f (e+f>a→ a)	あ>い→d あ≦い→g
10	9	量	10)												
		- e*									\dashv					
11	ľ	壁	10	<u> </u>							_					
12	(H	床酸劑	10)												
7	老	基礎	10)	「7.基礎」	の排	害割	合								
13	枯雨	E(又は 力量)	18	5						11%以上で全壊						
	H	屋根	1	5												
15	Э	きまり	5													
16	延	建具	18	5												
17	- Tic	设備	10)												
	<u> </u>	B及7	rcıt.	調子	上票3頁の	B及で	びこの値	Iとする。	_					傾斜が2cm以		15%
								랆		あ			で最;	あ」、「い」又は 大の値を住家 ⁻ る。	い	j
				損害	割合		10	%未満		10%以上	<u> </u>	20%以上	=	30%以上	40%以上	50%以上
7	判	定						□ 【に至らなり ・部損壊)	い	口 準半壊	Į	□ 半壊		□ 中規模半壊	□ 大規模半壊	□ 全壊

住家被害認定 調査票 調査票 水害 番 号 木造・プレハブ

主要階 ・ その他階

) 階平面図 ・ 屋根伏図



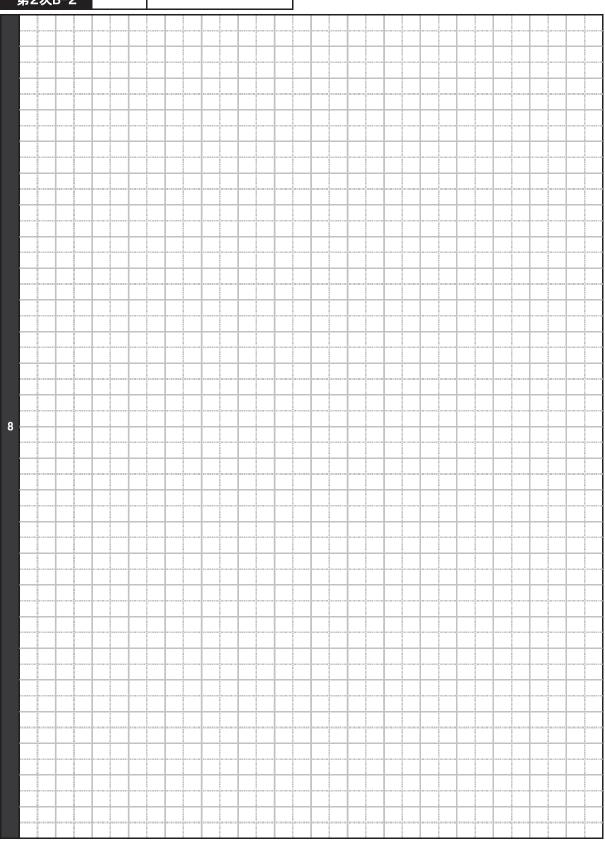
住	家被	害認定													701	I. 17FF	=1
, L	調		調査	主票						面	床	(1)	要階_	(2	<u>その他</u>)	19階	計 1.0
木	造•.	害 プレハブ	番	号						9 積率	屋根	(3)		(4)		1.0
	书 乙。	欠A-3															
	_	三年 法 动	4004			要階		1000/	計	面積率	400/			つ他階		10004	計
	ьı	面積率 無被害	0	~20% O	~40% ()	~60% O	~80% O	~100% O	āΤ	無被害	~10%	0	~40% O	0	0	~100% O	ĒΓ
	外壁	程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1		程度I	0	0	0	1	1	1	
10		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
	10	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	В	程度皿	1	1	2	3	4	5	С
	%	程度Ⅳ 程度V	1	2 2	3 4	5 6	6 8	8 10		程度Ⅳ	1	2 2	3 4	5 6	6 8	8 10	
		TEI及 V	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	1 ~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	内	無被害	0	0	0	0	0	0	ВІ	無被害	0	0	0	0	0	0	BI
	壁	程度 I	0	0	0	1	1	1		程度I	0	0	0	1	1	1	
11		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
	10 %	程度Ⅲ	1	2	3	3	4	5	В	程度Ⅲ程度Ⅳ	1	2	2 3	3	4	5	С
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
	床	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	階	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
40	段	程度Ⅰ	0	0	0 1	¹	1	3	計×(1)	程度Ⅱ程度Ⅱ	0	0	0	¹	¹	3	=1 ∨ (o)
12	含	程度Ⅱ 程度Ⅲ	1	1	2	3	2 4	<u>ა</u>	B	程度Ⅲ	1	1	$\frac{1}{2}$	3	4	<u>ა</u>	計×(2) C
	10	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	D	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
	%	程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
	柱	本数(面積)率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	本数(面積)率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	マは	無被害 程度 I	0	0	<u>0</u>	0	0	2		無被害 程度 I	0	0	<u>0</u> 1	<u>0</u> 1	<u>0</u> 1	2	
13	耐力	程度Ⅱ	0	1	2	<u>1</u>	3	4	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(2)
10	量	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度皿	1	2	3	5	6	8	C
	15	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
	%	程度V	2	3	6	9	12	15		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
		<u>面積率</u> 無被害	0	~20% O	~40% ()	~ _{60%}	~80%	~100% O	計	<u>面積率</u> 無被害	~10%	~20% O	~40% O	0	~80% O	~100% O	計
	屋 根	程度I	0	0	1	1	1	2		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
14	111	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(3)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(4)
	15	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	С
	%	程度Ⅳ	2	2	5 6	7	9	11		程度IV 程度V	1 2	2	5 6	7	9	11	
		程度 V 面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	15 ~100%	計	直積率		~20%	~40%	~60%	~80%	15 ~100%	計
	天	無被害	0	0	0	0	0	0	н	無被害	0	0	0	0	0	0	H
	#	程度I	0	0	0	0	0	1		程度I	0	0	0	0	0	1	
15	_	程度Ⅱ	0	0	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅲ程度Ⅲ	0	0	1	2	2	3	計×(2)
	5 %	程度Ⅲ 程度Ⅳ	0	1 1	¹	2	3	4	В	程度Ⅳ	0	1 1	¹	2	3	4	С
		程度V	1	1	2	3	4	5		程度V	1	1	2	3	4	5	
		枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	枚数率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	建	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
16	具	程度 I 程度 II	0	1	2	<u>1</u>	3	2	計×(1)	程度 Ⅱ 程度 Ⅱ	0	1	<u>1</u>	<u>1</u>	3	<u>2</u>	計×(2)
10	15	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	C
	%	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度V	2	3	6	9	12	15		程度V	2	3	6	9	12	15	
			階			傷の状	:況			主要階/その他階	損	傷の状	:況	9	6		計
	設	浴室	主要階				等		その他							主要	В
17	備	(3%以内)	その他階						(左記以外							階	
-17	10 %	(3%以内) - 2%. バスタブの割れ等 その他階 3%. 再使用が不可能 1%. 配管のズレ等 2%. 西値田は可能だが大きく破損	く破損	の水回り、 ベランダ等 4%以内)							その他階	С					

オ	ti	調査 水寝	き レハブ	調査票番号			*	きの衝突	等によ	基てで津波や: り外壁及び建 に家の範囲が分か	河川の氾濫に4 具が破壊されて るように記載	¥う水流やが Cいない場合
	調	査日	令和	年		月	∄ 3	置				
1	誹	査時		:	\sim		:	状況				
	所	查員 在地										
2	住	家	□住家	である(居住	主のため	に使用され	こている)					
4		外額			の階が含 家全部かれかのこ	が流失 辺が全部破	壊し、基礎直		が流出		いずれかに該当	□判定へ (全壊)
5	仴		· 笛所	(1)		2)	(3)	(4)		平均値	6cm以上 (下げ振り	
J	余		i離 m)								(トロカ版ツ	
6		躯体	. □ t	主(又は耐力]壁)又(は基礎の損	傷率が75%」	以上である			損傷率 75%以上	□判定へ
		外	損傷率	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%	計	7590以工	(全壊)
7	温磁	₹	損害 割合	0	1	2	4	6	7		「8」以降	
		汚泥	損害 割合	0		1 (□床下に汚泥	が堆積して	いる。)		1012	<u> </u>
【掛	Į	害割	合算出	出表】							捨五入した値を配 料が2cm以上の場	
			а	b		С	d	θ		f	g	h (DMM+t
				階別音	位別損	害割合	部位別	ß	皆別重る	み付け	重み付き	(口傾斜が 2cm以上)
	Ě	邻位	構成比	主要階		その他階	損害割合	主要	階	その他階	損害割合	傾斜を考慮し た損害割合
				в*		c;×	b+c	b×1	.25	c×0.5	e+f (e+f>a→ a)	あ>い→d あ≦い→g
	_	J 124.	40								(e+i/a→ a)	øy≘v,⊸g
10	2	量	10									
11	Þ	5壁	10									
12	/=	床	10									
7		ま礎	10	「7.基礎」の	LE do dai .	^						
	L			1 /.基键](/,	(損害制)		11%以上で全壊	T				
13	11	E(又は 計力量)	15									
14	厚	屋根	15									
15	Э	きまり	5									
16	変	丰具	15									
17	Tin.	殳備	10									
ļ	×	B及で	fcは、調	査票3頁のBJ	とびCの値	にとする。				傾斜が2cm以		15%
						計	あ		中で最え	あ」、「い」又は 大の値を住家 ⁻ る。	V	⁵
_			垣	害割合	10	%未満	10%以上	20%以	J F T	30%以上	40%以上	50%以上
			沢		10	70不個	10/0//		~—	00/05/1	10/0//	0010191

住家被害認定 調査票 水害 本造・プレハブ 第2次B-2

主要階 ・ その他階

) 階平面図 ・ 屋根伏図



仹	家被	害認定											- 17-1-		701	I. 17FF	=1
	調			奎票						面	床	(1)	E要階	(2)	その(t)		計 1.0
木	造•:	は害 プレハブ 欠B-3	番	号						9 積率	屋根	(3)		(4))		1.0
		•			士	要階							7-0	 D他階			
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	外	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	壁	程度I	0	0	0	1	1	1	=1	程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	=1(a)
10	10	程度Ⅱ 程度Ⅲ	0 1	1	¹	²	2 4	³ 5	計×(1) B	程度Ⅱ 程度Ⅲ	0 1	1 1	¹	²	2 4	³ 5	計×(2) C
	%	程度Ⅳ	1	2	3	<u>5</u>	6	8	D	程度Ⅳ	1	2	3	<u>5</u>	6	8	C
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	内	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	壁	程度 I 程度 II	0	0	0	1 2	1 2	3	計×(1)	程度 I 程度 I	0	0	0	1 2	1 2	3	計×(2)
11	10	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	<u>ы ^ (т)</u> В	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	C
	%	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	D	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	O
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
	床	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	階	無被害 程度 I	0	0	0	1	1	1		無被害 程度 I	0	0	0	1	1	1	
12	段 含	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
12	J	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	В	程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	C
	10	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
	%	程度V	1	2	4	6	8	10		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
	柱へ	本数(面積)率 無被害	~10% O	~20% O	~40% O	~ _{60%}	~80% O	~100% O	計	本数(面積)率 無被害	~10% O	~20% O	~40% O	~ _{60%}	~80% O	~100% O	計
	又は	程度I	0	0	1	1	1	2		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
13	耐力	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(2)
	豐	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	С
	15	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
	%	程度 V 面積率	2 ~10%	3 ~20%	6 ~40%	9~60%	12 ~80%	15 ~100%	計	程度V面積率	2 ~10%	3 ~20%	6 ~40%	9 ~60%	12 ~80%	15 ~100%	計
	屋	無被害	0	0	0	0	0	0	п	無被害	0	0	0	0	0	0	<u> </u>
	根根	程度I	0	0	1	1	1	2		程度I	0	0	1	1	1	2	
14		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(3)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(4)
	15 %	程度Ⅲ 程度Ⅳ	1	2	3 5	5 7	9	8 11	В	程度Ⅲ程度Ⅳ	1	2	3	5	9	8 11	С
	"	程度V	2	3	6	9	12	15		程度V	2	3	6	9	12	15	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	天	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
4=	井	程度I	0	0	0	0	0	1	=L v /4)	程度 Ⅱ	0	0	0	0	0	1	=1 v (0)
15	5	程度Ⅱ 程度Ⅲ	0	0	1	2	2	3	計×(1) B	程度Ⅲ	0	0	1	2	2	3	計×(2) C
	%	程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	D	程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	O
		程度V	1	1	2	3	4	5		程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5	
		枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	枚数率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	建	無被害 程度 I	0	0	1	<u>0</u> 1	<u>0</u> 1	2		無被害 程度 I	0	0	<u>0</u> 1	<u>0</u> 1	<u>0</u> 1	2	
16	具	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(2)
10	15	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	C
	%	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度IV	1	2	5	7	9	11	
		程度V	2	3	6	9	12	15		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
			階	10/ -		傷の状	況			主要階/その他階	損	傷の状	況	9	6		計 D
	設	浴室	主要階	2%. /	己管のス ベスタブ	の割れ			その他							主要	В
17	備	(3%以内)	その他階	3%. 푣					(左記以外 の水回り、							階	
	7 10	台所	主要階 ・ その他階		已管のス 手使用に 手使用か	す能だ	が大き	く破損	の水回り、 へうンダ等 4%以内)							その 他階	С

	調フ	被害認 査票 水害 大造-1	番	查票 号		月		目	3	配置状	■判	別定した任	主家の範	囲が分かん	るように記	載		
2	調査所在世代	地	主家であ	: (民体	~ のために	ご使用され	1ている))		況								
	外		全部が		•>/=0>(0			判定へ	_									
4	観		の一部		全部倒			全壊)					造の場合		□鉄	筋コンク!	ノートの場	合
5	傾斜							いずれかに該当		ľ	構造	柱がり	女で判定) 見えないす	揚合	-		メン構造の本数で判	
6	傾斜確認	の場 □(基码 傾斜 の場	·合)以上 遊ぐいを Iの平均	: 2用いる 値が2c :4cm未	住家に m(下げ 満かつ:	振り120 ついて) 振り120 最大沈	cm	数当しない	,		の確認	耐力	壁が見え	×数で判 なない場合 ない場合 責で判定)			構造の場 り壁(面利	
		里人	.14以八	路山里	30CIII 2/A	<u> </u>				_			名口以陰	^				\rightarrow
	無被	~10%		~40%	~60%			計		面積	率 無被	~10%	~20%	~40%		~80%	~100%	計
9 *	害	0	0	0	0	0	0	-		内	害	0	0	0	0	0	0	
部仕上	I	0	0	0	1	1	1	-		部	Ι	0	0	0	1	1	1	
・報酬	I	0	1	1	2	2	3	_		ᆂ上	I	0	1	1	2	2	3	
	Ш	1	1	2	3	4	5			·	Ш	1	1	2	3	4	5	
根	IV	1	2	3	5	6	8			#	IV	1	2	3	5	6	8	
10%	V	1	2	4	6	8	10			10%	V	1	2	4	6	8	10	
	無被無被	~10%		~40%	~60%	~80%		床計	- 1	面積·本	数率 無被	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100% 0	計 ※38%以上
11	害		0		0		0	-		±	害		0	0	0			で全壌
梁	I	0	0	0	1	1	1	-		호 -	I	1	1	2	3	4	5	
_	I	0	1	1	2	2	3	梁計 ※8%以上		耐	II	1	3	5	8	10	13	
	Ш	1	1	2	3	4	5	で全線		₹ -	Ш	3	5	10	15	20	25	
	IV	1	2	3	5	6	8	-		-	IV	4	8	15	23	30	38	
10%	Щ	1	2	4	6	8	10	=-	<u> </u>		V	5	10	20	30	40	50	=1
14	無被	~10% 0	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	_		沿	1%		損傷の状況 2%		3%	損害割合	計
建具	害 I	0	0	0	0	0	1			生	台	配管のズレ 1%		スタブの割れ 2%		月が不可能 3%		
具	I	0	0	1	1	1	1	1		Ĭ.	所 その他	配管のズレ	等 再使用	は可能だが大き	e<破損 再使	用が不可能		
	\vdash							-	1	10%	4%							
	ш	0	1	1	2	2	3	-		15 R		設備 架水槽		損傷の	の状況		損害割合	計
	IV	0	1	2	2	3	4	-		設備等(住家外)	- 3	受水槽						
5%	V	1	1	2	3	4	5					が階段の他						
_										5%	7							<u> </u>
	損害	f割合 l表】	5傾斜		ト部仕上 壁・屋根	10内部位 天井		1床・梁 大きい方	1 (又は	12柱 耐力!	壁)	13設備 (住家)		4建具	15設備 (住家タ		計	
	傾余	4無									T					あ		
	傾余	4有	20													٧١		
																きい値を		
			損害害	州合	10	%未満		10%以上	: [20			30%.	以上	40%.	以上		-
<u> </u>	判定					□ §に至らな ·部損壊)	il)	口 準半壊			口 半 ‡							

主家被害認定 調査票		()階平面図
水害 非木造−2	調査票番号		
非不造−2			

1	家調 通き 1 日 時 員 地主家 1 日 時 員 地主家	票 ; ,ハブ 令和	調査票 番 号 年 :	~	月	日 : : れている)	配置状況	定した住	言家の範囲が分かる	るように記載	
4	外観	. 01	住家全部為			の一部の階が	全部倒塌	<u>E</u>		<u>₩</u>	
5	順 科 (cr	平錐	1		2	3	4		平均値	6cm以上 (下げ振り120cm の場合)	□判定へ (全壊)
6		量根等(こ脱落、破	損等の	損傷が生じ	ておらず、住家	そ内への き	曼水の2	おそれがない	該当	□判定へ (準半壊に至らない (一部損壊))
	躯一一	+ **	144/71	71.I.B*		2×2=0/101.1	L 7]]損傷率 <u> </u>	□判定へ
/						375%以上で			7/1	75%以上	(全壊)
8	基礎	損傷		0%	1	2	~40% 4	~60 9	% ~74% 7	「9」以降へ	
	礎	KOD	711		1	2	1				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
【推	書割	合算占	出表】							四捨五入した値を 斜が2cm以上の場	
		а	b		С	d	е		f	g	h
			階別部	R位別損	害割合	部位別		皆別重	み付け 	重み付き	(口傾斜が2cm 以上)
	部位	構成 比	主要階	i	その他階	損害割合	主要	階	その他階	損害割合	傾斜を考慮し た損害割合
			в*		C ^¾	b+c	b×1	.25	c×0.5	e+f (e+f>a→ a)	あ>い→d あ≦い→g
	F1 E4	- 10								(e+t≯a→ a)	Ø≧v→g
11	外壁	10									
12	内壁	10									
13	床 (階段會)	10									
8	基礎	10	「8.基礎」	の損害	割合						
						11%以上で全壊	1				
14	耐力量)	15									
15	屋根	15									
16	天井	5									
17	建具	15									
18	設備	10									
	※ Β及 ΰ	Cは、調	査票3頁のE	及びCの	値とする。				傾斜が2cm以		15%
					計	あ		中で最大	あ」、「い」又は 大の値を住家 ⁻ る。	V	う
		損	害割合	10	%未満	10%以上	20% إ	以上	30%以上	40%以上	50%以上
ᅧ	判定				□ 表に至らない -部損壊)	口 準半壊	半		口 中規模半壊	□ 大規模半壊	□ 全壊

住家被害認定 調査票 主要階 ・ その他階 調査票 番 号 風害 木造・プレハブ −2) 階平面図 ・ 屋根伏図 9

										ı							
住		害認定										Ė	主要階		その他	也階	計
	調	査票		ic 785							_	(1)		(2)		
	1	害	調工番	を票 号						画	床						1.0
木		プレハブ		-3						10 積率		(3)		(4))		1.0
		-3									屋根	, ,		``			1.0
					±ī	要階							Z	つ他階	;		
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	外	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	壁	程度 I	0	0	0	1	1	1		程度I	0	0	0	1	1	1	
11		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1)	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
	10 %	程度Ⅲ 程度Ⅳ	1	1 2	3	<u>3</u> 5	4	5 8	В	程度Ⅲ程度Ⅳ	1	1 2	2	<u>3</u> 5	6	5	С
	/0	程度V	1 1	2	4	6	6 8	10		程度V	1	2	4	6	8	8	
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	内	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	壁	程度I	0	0	0	1	1	1	=1 (1)	程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	=1 (.)
12	10	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(1) B	程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	計×(2)
	10 %	程度Ⅲ 程度Ⅳ	1	1 2	3	<u>3</u> 5	6	5 8	بر	程度Ⅲ程度Ⅳ	1	1 2	3	<u>3</u> 5	6	5 8	
		程度V	1	2	4	6	8	10		程度V	1	2	4	6	8	10	
	床	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	(階	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0]
	段	程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	=L ∨ /1)	程度 I 程度 II	0	0	0	1	1	1	=1 × (0)
13	含)	程度Ⅲ	0	1	1 2	3	2	<u>3</u> 5	計×(1) B	程度Ⅲ	0	1	2	3	2	3 5	計×(2) C
	10	程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
	%	程度V	1	2	4	6	8	10		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
	柱	本数(面積)率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	本数(面積)率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	マは	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害 程度 I	0	0	0	0	0	0	
14	耐力	程度 I 程度 II	0	0	2	2	3	2	計×(1)	程度Ⅱ	0	0	2	2	3	2	計×(2)
	量	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	В	程度皿	1	2	3	5	6	8	C
	15	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
	%	程度V	2	3	6	9	12	15		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
		面積率 無被害	~10% ()	~20% ()	~40% ()	~60% ()	~80% ()	~100% O	計	<u>面積率</u> 無被害	~10% ()	~20% ()	~40% ()	~60% O	~80% 0	~100% ()	計
	屋根	程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
15	'ILK	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(3)	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	計×(4)
	15	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	$\overline{}$	В	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	С
	%	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度V	2 ~10%	3 ~20%	6~40%	9~60%	12	15 ~100%	計	程度V	2 ~10%	3 ~20%	6~40%	9~60%	12	15 ~100%	計
	天	無被害	0	0	0	0	0	0	рΙ	無被害	0	0	0	0	0	0	βl
	井	程度I	0	0	0	0	0	1		程度I	0	0	0	0	0	1	
16		程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	計×(1)	程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	計×(2)
	5 %	程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	В	程度Ⅲ程度Ⅳ	0	1	1	2	2	3	С
	70	程度Ⅳ 程度V	0	1	2	3	3	<u>4</u> 5		程度V	0	1	2	3	3 4	4 5	
		枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	枚数率		~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	建	無被害	0	0	0	0	0	0		無被害	0	0	0	0	0	0	
	具	程度I	0	0	1	1	1	2	= ., /4\	程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	=1 \(\(\(\) \)
17	15	程度Ⅱ 程度Ⅲ	0	1 2	3	2	3 6	8	計×(1) B	程度Ⅲ程度Ⅲ	0	1 2	3	<u>2</u> 5	3 6	8	計×(2) C
	%	程度Ⅳ	1	2	<u>5</u>	7	9	11	Б	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度V	2	3	6	9	12	15		程度V	2	3	6	9	12	15	
			階			傷の状	況			主要階/その他階	損·	傷の状	況	,	%		計
	設	浴室	主要階	2% 1	記管のズ ミスタブの	の割れる	垒		その他							主要	В
4.0	備		その他階	3%. 再	使用が	不可能	1		(左記以外							階	
18	10	台所	主要階		2管のズ			の水回り へ゛ランタ゛等	の水回り、 ベランダ等							その	С
	%	(3%以内)	・ その他階	2%. 再 3%. 再	・使用は ・使用が	t可能だ i不可能	が大き	〈破損	4%以内)							他階	
						. 3 13											

住	調	被害認 i査票 虱害 木造-1		を を を を を を を を を を を を を を を を を を を						I	判定した信	主家の範[囲が分か	るように記	己載		
	調達	百 令 元	F ₁	年				日	3 置								
1	調査			:	~		:		状況								
	調査所在世界	E地															
2	住	家 □ 個	主家であ	る(居住	のためい	こ使用さ	れている	5)									
4	外観		全部が	倒壊 の階が	全部倒			判定へ 全壊)	6	外部 等の		部仕上げ等 じ、住家内〜			鉄当なし	口判 (一部損場	定へ §10%未満)
		1	2	3	4	平均值	4cm	1以上 #振り120cm		構造		きの場合 (で判定) 見えないす	星		▶・ラーメ	リートのり ン構造の :数で判定	場合
5	傾斜						2cm げ振 又は	以上4cm未満 り120cmの場 け 観に外力に	合)	の確認	耐力壁(▼ 耐力! 外部仕.	ブレース 壁が見え 上げ (面和	数で判定 ない場合 (で判定)		▶・壁式	幕造の場で 団壁(面積	合
												8」以降					<u> </u>
9	無被	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100% 0	計	10	無被無被	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100% 0	計
外部仕	害 I	0	0	0	1	1	1	1	内	害 I	0	0	0	1	1	1	
÷	П	0	1	1	2	2	3	1	部仕	п	0	1	1	2	2	3	
難・	ш	1	1	2	3	4	5	1	上	ш	1	1	2	3	4	5	
根	IV	1	2	3	5	6	8	1	天 井	IV	1	2	3	5	6	8	
10%	V	1	2	4	6	8	10		10%	V	1	2	4	6	8	10	
	積率 無被	~10%	~20%	~40%	i		~100%	床計		本数率 無被	~10%	~20%	~40%		~80%	~100%	計 ※38%以上
		0		0													
11	害工		0		0	0	0		12	害	0	0	0	0	0	0	で全線
	I	0	0	0	1	1	1		柱(又	害 I	1	1	2	3	4	5	
床・	—							梁計 ※8%以上	柱(又は耐力	害							
床・	I	0	0	0	1 2	1 2	1 3		柱(又は耐	I I	1	1 3	2 5	3	4	5 13	
床・	I II IV	0 0 1	0 1	0 1 2	1 2 3	1 2 4	1 3 5	※8%以上	柱(又は耐力	I II IV	1 1 3	1 3 5	2 5 10	3 8 15	4 10 20	5 13 25	
床•梁	I II IV V	0 0 1 1	0 1 1 2 2 2	0 1 2 3 4	1 2 3 5	1 2 4 6 8	1 3 5 8	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力量)	出 II IV V	1 1 3 4 5	1 3 5 8	2 5 10 15 20 損傷の	3 8 15 23	4 10 20 30 40	5 13 25 38	で全線
10% 枚 14	I III IV V	0 0 1 1 1 1	0 1 1 2 2 2	0 1 2 3 4	1 2 3 5 6	1 2 4 6 8	1 3 5 8	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力整) 50% 13	ま エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ	1 1 3 4 5	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20	3 8 15 23 30 D状況	4 10 20 30 40 3% 用が不可能	5 13 25 38 50	で全線
10%	IIIIVV	0 0 1 1 1 	0 1 1 2 2	0 1 2 3 4	1 2 3 5 6	1 2 4 6 8	1 3 5 8 10	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力量) 50% 13	書 I II IIV V 浴室台	1 1 3 4 5 設備	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20 損傷の 2% スタブの割れ 2%	3 8 15 23 30 D状況	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50	で全線
10% 本 14 建	IIIIVV	0 0 1 1 1 2 10% 0	0 1 1 2 2 2 ~20% 0 0 0	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1	1 2 4 6 8 ~80% 0 0 1	1 3 5 8 10 ~100% 0 1	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力量) 50% 13 散傳第	書 I II IIV V 浴室 台所	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20 損傷の 2% スタブの割れ 2%	3 8 15 23 30 7状況	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50	で全線
10% 本 14 建	IIIIIVVV	0 0 1 1 1 1 2 10% 0 0	0 1 1 2 2 2 2 0 0 0	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2	1 2 4 6 8 8 ~80% 0 0 1 2	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力力量) 50% 13 設備等環内) 10%	害 I I II IIV V V 浴室 台所 ← 4%	1 1 3 4 5 <u>設備</u> 1% 配管のズレ 配管のズレ	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20 損傷で 2% スタブの割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 7状況	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50	で全裏
10% 本 14 建	I II IIV V V V V V X X X X X X X X X X X	0 0 1 1 1 2 10% 0 0 0	0 1 1 2 2 ~20% 0 0 0 1 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 2	1 2 4 6 8 8 ~80% 0 0 1 2 3	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4	※8%以上 で全譲	柱 (マスは耐力力量) (4年間) 13 (4年間) 10% (15) (15) (15) (15) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16	書 I II IIV V V 浴室 台所 その他 4%	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 20 3 3 4 5 5 8 8 8 8 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20 損傷で 2% スタブの割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 D状況 等 再使,	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50 損害割合	で全裏
10% 本 14 建	I II IIV V V W 数率 無接害 I II III	0 0 1 1 1 1 2 10% 0 0	0 1 1 2 2 2 2 0 0 0	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2	1 2 4 6 8 8 ~80% 0 0 1 2	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力量) 50% 13 (住内) 10% 15 (條件)	書 IIIIIIIV V 浴室 台所 その他 後	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ 1% 配管のズL 数備 3 を管のズL	1 3 5 8 10	2 5 10 15 20 損傷で 2% スタブの割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 D状況 等 再使,	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50 損害割合	で全裏
床・梁 10% 枚 14 建具 5%	I III IIV V V V III IIV V V	0 0 1 1 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1	0 1 1 2 2 ~20% 0 0 0 1 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 3	1 2 4 6 8 8 ~80% 0 0 1 2 3 4	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4	※9%以上で全職	柱(又は耐力力整) 50% 13 散傷等質(内内) 10% (代内)	書 IIIIIIIV V 浴室 台所 その他 後	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 20 3 2 3 3 4 5 5 8 8 8 9 0 7 7 8 8 9 9 7 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8	1 3 5 8 10 等 再使用	2 5 10 15 20 損傷で 2% スタブの割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 D状况 等 再使 D状况	4 10 20 30 40 3% 相が不可能 3% 用が不可能	5 13 25 38 50 損害割合	で全裏
床・梁 10% 枚 14 建具 5%	I I II IIV V W本無被害 I II IIV V	0 0 1 1 1 2 10% 0 0 0	0 1 1 2 2 ~20% 0 0 0 1 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 2	1 2 4 6 8 8 ~80% 0 0 1 2 3	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4 5	※8%以上 で全譲	柱(又は耐力量) 50% 13 (住内) 10% 15 (條件)	■ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ 浴室 台所 その他名	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ 1% 配管のズL 数備 3 を管のズL	1 3 5 8 10 等 バン 等 再使用	2 5 10 15 20 損傷で 2% スタブの割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 D状況 等 再使,	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3% 用が不可能	5 13 25 38 50 損害割合	計計
床・梁 10% 枚 14 建具 5%	I II III IV V V W 単無被害 I II III IV V	0 0 1 1 1 1 2-10% 0 0 0	0 1 1 2 2 2 2 2 0 0 0 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 3	1 2 4 6 8 ~80% 0 0 1 2 3 4	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4 5	※8%以上 で全壊 計 1床・梁	柱 (マスは耐力力整) 50% 13 ((住内) 10% 15 ((住介) 5%	■ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ 浴室 台所 その他名	1 1 3 4 5 <u>設備</u> 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 15% 配管のズレ	1 3 5 8 10 等 バン 等 再使用	2 5 10 15 20 損傷の 2% は可能だが大 損傷の	3 8 15 23 30 か状況 等 再使 き<破損 再便	4 10 20 30 40 40 3% 用が不可能 3%	5 13 25 38 50 損害割合	計計
床・梁 10% 枚 14 建具 5%	I II III IV V V V V V V V V V V V V V V	0 0 1 1 1 1 ~10% 0 0 0 0	0 1 1 2 2 2 2 2 0 0 0 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 3	1 2 4 6 8 ~80% 0 0 1 2 3 4	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4 5	※8%以上 で全壊 計 1床・梁	柱 (マスは耐力力整) 50% 13 ((住内) 10% 15 ((住介) 5%	■ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ 浴室 台所 その他名	1 1 3 4 5 <u>設備</u> 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 15% 配管のズレ	1 3 5 8 10 等 バン 等 再使用	2 5 10 15 20 損傷の 2% は可能だが大 損傷の	3 8 15 23 30 か状況 等 再使 きく破損 再便	4 10 20 30 40 3% 用が不可能 3% 用が不可能	5 13 25 38 50 損害割合	計計
床・梁 10% 枚 14 建具 5%	I II III IV V V V V V V V V V V V V V V	0 0 1 1 1 1 ~10% 0 0 0 0 1	0 1 1 2 2 ~20% 0 0 0 1 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 3	1 2 4 6 8 ~80% 0 0 1 2 3 4	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4 5	※8%以上で全集 計 計 1床・梁方	柱 (又は耐力量) 50% 13 散 (内内) 10% (内内) 15 散 等等(介) 5% (スプロール 15 本 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1	書 I II III IV V 浴室台所 その性 外 そ	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% 配管のズレ 1% に対象が に対。 に対象が に対。 に対象が に対。 に対。 に対。 に対。 に対。 に対。 に対。 に対。	1 3 5 8 10 等 バン 等 再使用	2 5 10 15 20 損傷の 2% 27の割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 7状況 等 再使 さく破損 再使 (住家タ	4 10 20 30 40 40 3% 用が不可能 3% 用が不可能	5 13 25 38 50 損害割合 損害割合	計計
10% 枚 14 建具	I II III IV V V V V V V V V V V V V V V	0 0 1 1 1 1 ~10% 0 0 0 0 1	0 1 1 2 2 ~20% 0 0 0 1 1 1	0 1 2 3 4 ~40% 0 0 1 1 2 2	1 2 3 5 6 ~60% 0 0 1 2 2 3	1 2 4 6 8 ~80% 0 0 1 2 3 4	1 3 5 8 10 ~100% 0 1 1 3 4 5	**8*以上で全事 計 計 た・梁 大きい方	柱 (又は耐力量) 50% 13 散 (内内) 10% (内内) 15 散 等等(介) 5% (スプロール 15 本 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1 大 1	書 I II III IV V V V	1 1 3 4 5 設備 1% 配管のズL 1% 配管のズL 1% 配管のズL 1% 配管のズL 1% 配管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL 1% に管のズL に存して、 に行いて、 にてい、 にてい、 にていて、 にていて、 にていて、 にてい、 にてい、 にていて、 にてい、 にてい、 にて	1 3 5 8 10 等 A使用	2 5 10 15 20 損傷の 2% 27の割れ 2% は可能だが大	3 8 15 23 30 D状況 等 再使 b<\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4 10 20 30 40 40 3% 用が不可能 3% 用が不可能	5 13 25 38 50 損害割合 計 書 1 50%	計計

主家被害認定 調査票		() 階平面図
風害 非木造−2	調査票 番 号		
非不逗=2			

地 木 1	調整、造等調調調所世	### である(居住のために使用されている) ■ 判定した住家の範囲 ***********************************	が分かるように記載	
4	外観	□住家全部が倒壊 □住家の一部の階が全部倒壊 □一見して住家全部が流出又はずり落ち □基礎のいずれかの辺が全部破壊し、かつ 基礎直下の地盤が流出・陥没 □地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断	いずれかに 該当	□判定へ (全壊)
		□床上1mまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 50%以上	□判定へ (全壊)
	地盤	□床までのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 40%以上 50%未満	口判定へ (大規模半壊)
		□基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 20%以上 30%未満	口判定へ (半壊)
		不同沈下がある場合の傾斜の判定	المرادات والمرادي	
	傾斜	測定箇所 ① ② ③ ④ 平均值 水平 距離 (cm)]	
	不同沈	□6cm以上(下げ振り120cmの場合)	損害割合 50%以上	口判定へ (全壊)
7	下のあ	□2cm以上6cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 40%以上 50%未満	口判定へ (大規模半壊)
	る傾斜	□1.2cm以上2cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 20%以上 30%未満	口判定へ (半壊)

(備考)

【判定表】 (注)地盤面下への潜り込み、不同沈下双方みられる場合には、双方の損害割合のうち大きい値を損害割合とする。

	損害割合	20%以上30%未満	40%以上	50%以上	判定に至らない
判定		□ □ 半壊	口 大規模半壊	□ 全壊	□ 水害等通常の 被害認定調査へ

地盘	被害による	開査票 番 号				3 税 □	生家の一 住家全部 地盤被害	亀裂が住家	部倒壊 ごずり落ち こ著しい損傷	□判定へ い(全壊) 該がれ
1 1	造・プレハブ 第2次 調査日 令和 調査時 調査員 所在地 世帯主 性 家 □住家で	年 : : ある(居	~	月 : 使用されて	日	水平距離(cm)	3		平均値	6cm以上 (下げ振り 120cmの 口判定へ (全壊)
	□床上1mまでのす □床までのす □基礎の天端 □基礎の天端 不同沈下があ	べての音 計下25cr 計下25cr	部分が地盤 nまでのす/ nまでのうち	面下に潜りべての部分、地盤面下	が地盤面下に潜り込ん	ドに潜り込み		509	D場合) 割合 6以上	□判定へ (全壊) 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ
6	□6cm以上(□cm以上6 □1.2cm以上6 □1.2cm以上 □1.2cm未満	下げ振り cm未満 2cm未	120cmの場 (下げ振り1 満(下げ振り	合) 20cmの場合 120cmの場	合)	17/17			5以上	□判定へ (全壊) 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ
	下げ振り120cmの	_	床	上以上		也盤(潜り込)天端下25c		基礎の天端	下25cm未満	1
;	程 2cm以上6cn 1.2cm以上2c 1.2cm未満 書割合算出表	m未満	【損害割合 【損害割合	(算出表]① (算出表]② (算出表]③	へ 【損害	割合算出表 割合算出表 割合算出表	i]@^ i]\$^	【損害割合 【損害割合	算出表]⑦へ 算出表]⑧へ 割合算出表]へ	
;	1.2cm以上2cm以上2cm以上2cm末満	em未満 を】 (カ)	【損害割合 【損害割合	算出表]① 算出表]②	へ 【損害	割合算出表 割合算出表	i]@^ i]\$^	【損害割合 【損害割合	算出表]⑦へ 算出表]⑧へ	8
	博 1.2cm以上2c 1.2cm未満 害割合算出表 1階の床面積 住家の延べ床面 カノキ 1階の床面積割	m未満 (カ) 積(キ) 合(ク)	【損害割合 【損害割合 【損害割合	算出表]① 算出表]② 算出表]③	へ 【損害	割合算出表割合算出表	i]@^ i]	【損害割合 【損害割合 通常の【損害	算出表3⑦へ 算出表3⑧へ 割合算出表3へ	8
9 9 13 15	1.2cm以上2cm以上2cm 1.2cm以上2cm 1.2cm 末満 1.2cm 末満 1階の床面積 住家の延べ床面 カン・キ 1階の床面積割 外壁 内壁 床(機廠會)	(カ) 積(キ) 合(ク) 10 10	【損害割合 【損害割合 【損害割合	算出表] ① 算出表] ② ク×20 10	○へ 【損害 ○へ 【損害 ③ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	割合算出表割合算出表	11@^ 11.55^ 11.55^ 11.55^ 11.55^ 10.55 10.	【損害割合 【損害割合 通常の【損害	算出表3⑦へ 算出表3⑧へ 割合算出表3へ	8 10
9 13 15 5 11	1.2cm以上2cm以上2cm以上2cm末満	m未満 (カ) 積(キ) 合(ク) 10 10 10 15 15	【損害割合 【損害割合 【損害割合 ① ク×20 不同沈下がある場合	算出表] ① 算出表] ② ② ク×20	A 【損害 A 【損害 3 ク×30	割合算出表割合算出表割合算出表割合算出表割合算出表	1]@^ 1]\$^ 1]\$^ 1]\$^	【損害割合 【損害割合 通常の[損害 ク×10	算出表3⑦へ 算出表3⑧へ 割合算出表3へ (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	
9 13 15 5 11	1.2cm以上2cm以上2cm以上2cm末満	(カ) 積 (キ) 合(ク) 10 10 10	【損害割合 【損害割合 【損害割合 (1) ク×20 不同沈下がある場合 35 不同沈い場合	算出表] ① 算出表] ② ② ク×20 10 10	A 【損害 A 【損害 3 ク×30	割合算出表 割合算出表 割合算出表 割合算出表 不同次下が ある場合 35 不同次下が ない場合	\$1@^ \$1\$\$^ \$1\$\$^ \$1\$\$^ \$1\$\$ \$1\$\$ \$1\$\$	【損害割合 【損害割合 通常の[損害 ク×10	算出表3⑦へ 算出表3®へ 割合算出表3へ (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	10

地盤	調査	居による 書 造 次	調査票	~	月		日	配置状況	■判定した住家の範囲	が分かるように記載	
調所世2 住	在地带主家		・ である(居	子住のため	に使用る	されている	5)	ı			
4 数		住家全部	が倒壊 ヌ	くは 住家の	一部の隋	皆が全部倒	壊		該当		□判定へ (全壊)
ı		床上1m	までのす	べての部分	分が地盤	盤面下に	替り込	.み		<u>損害割合</u> 50%以上	□判定へ (全壊)
5 盘		床までの	すべての	部分が地	盤面下	に潜り込	み			損害割合 40%以上 50%未満	口判定へ (大規模半壊)
		基礎の天	∈端下25 6	emまでのす	トベての	の部分がは	也盤百	言下に	潜り込み ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	損害割合 20%以上 30%未満	口判定へ (半壊)
	_			トの傾斜の	判定		_		- 1. /-	-	
6 余	1 月 月	E箇所 く平 巨離 cm)	1	2		3		<u>(4</u>	平均值		
オートラン	1 I -	6cm以上	上(下げ振	り120cmの	場合)					損害割合 50%以上	口判定へ (全壊)
7 0 a		2cm以上	_6cm未	満(下げ振り	0120cm	の場合)				損害割合 40%以上 50%未満	口判定へ (大規模半壊)
伯余	[_	1.2cm以	上2cmラ	 未満(下げ扱	曼り120c	mの場合)			損害割合 20%以上 30%未満	口判定へ (半壊)

(備考)

【判定表】 (注)地盤面下への潜り込み、不同沈下双方みられる場合には、双方の損害割合のうち大きい値を損害割合とする。

	損害割合	20%以上30%未満	40%以上	50%以上	判定に至らない
判定		□ □ 半壊	口 大規模半壊	□ 全壊	□ 水害等通常の 被害認定調査へ

	家被害認定 調査票 盤被害による 被害	有 一 一 一 一 一 一						部が倒壊 一部の階が	全部倒壊	□判定へ (全壊)
1	報告 非木造 第2次 調査日 令和	年 :	~	月 :	日	水 平 傾 離	2		平均値	族す 当か に 6cm以上 (下げ振り 120cmの
2	調査員 所在地 世帯主 住 家 □住家であ	5る(居(住のために	使用され	ている)	4 (A) (C) (C) (M) (C) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M	3			口判定へ (全壊)
5	地盤 □床上1mまでのす □床までのす □基礎の天端	べての音 計下25cr	部分が地盤nまでのすっ	面下に潜	か地盤面	下に潜り込み		50	書割合 %以上	□判定へ (全壊) 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ
6	不同沈下があ **	下げ振り em未満 2cm未	120cmの場 (下げ振り1 満(下げ振り	合) 20cmの場 120cmの	景合)	· 利用)			書割合 6以上	□判定へ (全壊) 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ 【計算方法早 見表】へ
	十算方法早見表 (下げ振り120cmの (全m以上6cm 1.2cm以上2cm 1.2cm未満 書割合算出表	場合) i未満 m未満	床 【損害割合 【損害割合	算出表】	基礎 ①へ 【損 ②へ 【損	地盤(潜り込きの天端下25c 書割合算出ま 書割合算出ま	mまで を14へ を15へ	【損害割合 【損害割合	端下25cm未満 1算出表】⑦へ 1算出表】⑧へ 唇割合算出表】へ	75547
¥ 13	1階の床面積(1棟の延べ床面積	(カ)	1	2	3	4	(5)) 6	7	8
	カノキ 1階の床面積割	合(ク)	ク×20	ク×20	ク×30			ク×1	0	
9 10	外部仕上·雜壁· 屋根 内部仕上·天井 床·梁	10 10 10	不同沈下が	10		不同沈下か	10)	不同沈下が	10
11	柱(又は耐力壁)	50	ある場合 35 不同沈下が ない場合 25	算出した 損傷割合 に+10 (最大50) ※募出した損傷 が38%以上で全地	に+10 (最大50) 割合 ※算出した損傷		算出し 損傷害 に+10 (最大 ※第出した が38%以上	利合 損傷割 (C+10 50) (最大5 損傷割合 ※算出した損	合 不同沈下が ない場合 ^{(条料会} 25	※38%以上で全壊
13	設備等(住家内)	10 5								
14	設備等(住家外)	5			-					
	損害害	開合	10%未	満	10%以上	20%以_	E I	30%以上	40%以上	50%以上